土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　西父木野川支川3外　通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.5	**調査位置**	広島県神石郡神石高原町父木野地内			**北緯**	34° 39′ 58.0436″
発注機関	広島県東部建設事務所			**調査期間**	2022年 1月 28日 ～ 2022年 1月 29日	**東経**	133° 13′ 51.1375″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 520.20m	**角度**	180°（上）90° 0° 0°（下）	**方位**	北 0°、東 90°、南 180°、西 270°	**地盤勾配**	水平0°、鉛直 90° 52°
総削孔長	5.00m					**使用機種**	**試錐機**：東邦DO-C　**エンジン**：ヤンマーNFD-12　**ポンプ**：東邦BG-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
	519.55	0.65		砂質粘土		暗褐	rd1		完新世	有機質な表土。径20mm程度の礫が少量混じる。																
1	519.10	1.10		玉石		青白灰				浮石状の硬質砂岩。深度1.10mの割れ目は開口し土砂木根挟む。				1.00	貫入不能			50/0								
	518.80	1.40		砂岩	CM	白灰			ペルム紀	短柱状コア（軟岩II）。岩片は硬質であるが割れ目がやや発達。傾斜10°の層理を有する細粒砂岩。		(貫入不能)		2.00	貫入不能			50/0								
2	518.10	2.10		花崗岩	CL	白			白亜紀																	
	517.85	2.35		砂岩	CM	白灰				岩片状コア（軟岩I）。砂岩の層理に概ね調和的に貫入する。		(貫入不能)		3.00	貫入不能			50/0								
3				砂岩	CH	青灰			ペルム紀	短柱状コア（軟岩II）。																1/28
4										棒状コア（中硬岩以上）。岩質は新鮮硬質でハンマー打診で金属音を発する。泥質部を混在する細粒砂岩で傾斜10°前後の層理を示す。		(貫入不能)		4.00	貫入不能			50/0								
5	515.20	5.00										(貫入不能)		5.00	貫入不能			50/0								1/29
6																										
7																										
8																										
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										